

議会の動き

- 9月2日 ▶ 第5回まちづくり常任委員会を開催し、委員長ほか7委員が出席
- 9月2日 ▶ 第1回情報推進常任委員会を開催し、委員長ほか7委員が出席
- 9月16日～ 17日 ▶ 第5回幌延町議会定例会が開催され議員全員出席
- 9月24日 ▶ 幌延中学校で出前授業を実施し、深澤委員長、佐藤副委員長が出席
- 10月10日 ▶ 第6回幌延町議会臨時会が開催され議員全員出席
- 10月10日 ▶ 幌延中学校で出前授業を実施し、全議員出席
- 10月21日～ 23日 ▶ 原子力機構報告会が東京都で開催され、議員4名が出席

行政視察 トナカイ観光牧場 令和7年10月10日

9月定例会で佐藤議員からトナカイ観光牧場トイレ開放について一般質問があり、議員全員で視察を行った。

角山産業建設課長および伊山課長補佐によると、休館日はレストラン側をシャッターで封鎖し建物右側通路から出入りすればトイレの使用は可能だが、課題は冬期間の屋根からの雪庇（せつぴ）で、課題解消に向け検討したいとの説明を受けた。



トナカイ観光牧場を視察

その後、トナカイと花壇を視察し、最後に試作品の幌延産ブドウを使用した羊羹（ようかん）を試食したが、ブドウの風味が感じられ、なかなかの評判だった。今後の特産品として期待される。



原子力機構報告会にて成果展示パネルブースを見学

第20回原子力機構報告会並びに原子力機構設立20年レセプションに参加 齋賀 弘孝

10月22日に、東京で原子力による新たな価値の創造に向けて、日本原子力研究開発機構が目指す未来が報告された。

小口正範理事長の基調報告が始まり、四つの個別報告があった。今回は映像や模型を用いて分かりやすく紹介、報告された。地元幌延研究センターからも栗林千佳さんが研究センター500メートルの研究所と題し、地下施設を紹介した。これは参加者から好評で、

まず地下で作業するヘルメットと作業服での発表、そして現地幌延との生中継もありと、会場から笑いもあり和やかな雰囲気であったという間の15分だった。

現地の中継では観光牧場のトナカイとのふれあいも紹介され、大きな歓声があり、トナカイ、幌延、研究所と改めて認知された。この報告後、幌延町の物産販売所ではトナカイ肉缶詰が品切れとなるなど盛況であった。

議会を傍聴しませんか！

議会は町の予算や身近な問題について話し合う大切な会議の場です。

皆さんの選んだ議員の活動や町政の方針などをぜひ直接ご覧ください。

12月定例会は12月10日に開会します。

編集後記

暦の上では12月。早いもので、令和7年がもう過ぎようとしています。

今年の夏は異常気象により全国各地で記録的な猛暑日が続きました。また、線状降水帯が発生し、大雨などの水害が多発しました。我が町でも8月17日、20日、26日に大雨による浸水や牧草地、道路の冠水被害がありました。被害に遭われた方々には心よりお見舞い申し上げます。

さて、これから冬将軍がやってきて北海道の長い冬が始まりますが降雪による雪害対策は万全でしょうか。これからも町民皆様の声を届ける議会活動を行ってまいりますので、どうぞよろしく願いたします。

議会報発行編集委員

委員長 深澤博幸
副委員長 佐藤忠志
委員 無量谷隆
委員 高橋秀明